

薬剤師 各位

# 宇都宮地区薬薬連携研修会のお知らせ

(日本薬剤師研修センター認定講習会申請予定)

一般社団法人宇都宮市薬剤師会 会長 石崎 一郎  
生涯学習部会

[TEL:028-600-1750](tel:028-600-1750) / [FAX:028-600-1751](tel:028-600-1751)

謹啓 時下ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、この度栃木県病院薬剤師会と宇都宮市薬剤師会共催による薬薬連携研修会を下記の通り開催致します。大変ご多忙のこととは存じますが、ご出席賜りますようお願い申し上げます。

謹白

## 記

日時： 令和1年 7月 24日(水) 19:00～21:00  
場所： 宇都宮市医療保健事業団 講堂 (宇都宮市竹林 968)  
参加費： 宇都宮市薬剤師会会員 無料  
栃木県薬剤師会会員 1,000円 栃木県病院薬剤師会会員 500円  
上記の会員以外(非会員) 2,000円

J P A L S 研修会コード：申請予定

開会のご挨拶	済生会宇都宮病院	薬剤部	斎藤 和悦 先生
Session1-1「ワークショップ」			
「外来化学療法中の患者への質問～私ならこれを聞き取る～」			
	ファシリテーター 済生会宇都宮病院	薬剤部	斎藤 和悦 先生
	栃木県立がんセンター	薬剤部	荒川 雄一朗 先生
Session1-2「レクチャーパート」			
「外来化学療法 患者情報のフィードバック～医師はこんなことを薬剤師から教えて欲しい～」			
	演者 済生会宇都宮病院 化学療法科		行澤 斉悟 先生
Session2 「特別演題」			
「プロトコールに基づく経口抗がん薬治療管理」			
	座長 済生会宇都宮病院 化学療法科		行澤 斉悟 先生
	演者 栃木県立がんセンター 薬剤部		吉澤 朝枝 先生
閉会のご挨拶	一般社団法人宇都宮市薬剤師会	会長	石崎 一郎

共催：一般社団法人宇都宮市薬剤師会・栃木県病院薬剤師会・大鵬薬品工業株式会社  
なお、準備のため、ご出席される方は 7月 17日(水)までに、宇都宮市薬剤師会事務局 (FAX: 028-600-1751) までご連絡をお願い申し上げます。

## 宇都宮地区薬薬連携研修会出席報告

7月 24日(水) 開催の宇都宮地区薬薬連携研修会に出席いたします。

施設名：

会員区分：宇都宮市薬剤師会・栃木県薬剤師会・栃木県病院薬剤師会・非会員 (いづれかに○)

氏名：

連絡先： 薬剤師免許番号 ( )

※ 薬剤師免許番号の記載がない場合は、日薬研修シールをお渡しすることが出来ませんので、必ずご記入をお願いします。

※ 当日の代理での出席はご遠慮願います。 ※ お一人1枚でお申込み下さい。

※ 申し込み後にキャンセルされる場合には、必ず御連絡をお願い致します。

※ 駐車場は、宇都宮市医療保健事業団西側テニスコートを御利用下さい。

## うつのみや薬薬ワークショップ懇話会「事前課題ワークシート」

こちらのワークシートは 7/24 に開催される「うつのみや薬薬ワークショップ懇話会 Session1 Workshop」で用いるものです。参加される先生方は、次の設問 1.設問 2 に回答し、**当日ご持参ください**ようよろしくお願いいたします。（ワークシートの回収はありません。）

□1

症例 70 歳 男性 165cm 62kg 体表面積 1.60m<sup>2</sup>  
血便を契機に、近医の大腸内視鏡で直腸 Rs に半周性の 2 型病変 (tublar adenoca.) を指摘され、紹介受診。

直腸癌、多発肝・リンパ節転移：cT3N2M1 (HEP,LYM)、RAS mut.の診断。

狭窄症状に乏しく、化学療法 SOX + Bev (TS-1 + オキサリプラチン + ベバシズマブ) の方針。

既往歴：糖尿病 (食事療法のみ)、発作性心房細動 (ワーファリン)、高血圧 (プロプレス)

生活歴：事務職定年後、妻 68 歳 (要介護：脳出血後後遺)、息子夫婦 (共働き) と同居。

来院手段：自家用車 (本人が運転)

検査値：PS 0、BP 120/70、HR 65/min 整、HbA1c 7.0%、PT-INR 2.10、WBC 8120、  
Hb 11.2g/dL、Plt 28.3、Alb 4.2g/dL、BUN 17.3mg/dL、Cre 0.91mg/dL、  
Na 142mEq/L、K 5.2mEq/L、Ca 9.6mg/dL、T-Bil 0.5mg/dL、ALP 313U/L  
AST 15U/L、ALT 11U/L、LDH 165U/L、血糖 125mg/dL

(化学療法について)

妻の介護あり、通院の負担を減らしたいという希望から、SOX + Bev を開始。

- ・ベバシズマブ 7.5mg/kg 3 週間間隔投与
- ・ティーエスワン 120mg/body 2 週間投与 1 週間休薬
- ・オキサリプラチン 130mg/m<sup>2</sup> 3 週間間隔投与

支持療法

- ・1 日目 パロノセトロン 0.75mg、デキサメタゾン 9.9mg
- ・2-3 日目 デキサメタゾン (内服) 8mg

設問 1 .

この症例が、化学療法開始 8 日目の定期検査時に施設(病院または薬局)を訪れた際、薬剤師と面会することになりました。

この症例に、確認したいことを下枠に記入してください。

□ 2

3週間後、SOX + Bev 1コース目が終了し、2コース目に移行した。

2コース目に移行する際に、以下の薬剤が追加処方された。

支持療法

1日目 アプレピタント 125mg

2-3日目 アプレピタント 80mg

頓服 オランザピン 5mg

(デキサメタゾンは一併アプレピタント併用に伴い、9.9mg→6.6mgに変更された。)

設問 2.

この症例が2コース目開始10日目に緊急来局し、薬剤師に以下の症状をうたっております。

- ・血便がある
- ・目がかすむ
- ・下痢が出る
- ・舌が白い
- ・のどが渇く
- ・尿は出ている
- ・ふらふらする

この症例に追加で確認したいことを下枠に記入してください。(質問、検査データなど)